



高井戸東小学校

URL <http://www.suginami-school.ed.jp/takaidohigashisyou/> TEL 03-3304-571112月号
No.578

保護者・地域の皆様と共に

副校長 鈴木 壮平

11月7日(土)、10日(火)と今年度、初めての学校公開を実施しました。保護者の方々は新しい学年・学級になってどのような様子なのかずっと心配されていたと思います。感染症拡大防止のため、出席番号による分散での実施でしたが、まずは無事実施できましたこと、ご理解・ご協力に感謝いたします。

11月7日(土)は道徳授業地区公開講座の位置付けでの学校公開でした。本来でしたら、皆さんに道徳授業をご参観いただくとともに講演会等をおして意見交換をさせていただく場でした。しかし、今回は前述のとおり、分散でのご参観でしたので、文部科学大臣の感染症に係る保護者や地域の方へのメッセージに対して、ご意見・ご感想をいただくことで意見交換とさせていただきました。※別紙参照

ご提出いただいた多くのアンケートの共通点は、「差別・誹謗中傷は許さないことへの共感・賛同」、「大人の言動が子供たちに影響すること」「気を緩めずに感染症対策を徹底すること」であると考えました。また、学校のこれまでの感染症対策に対する感謝と学校公開での子供たちの様子から、安心感とともに学校で学ぶことの大切さを改めて実感したといった記載も多く見られ、大変励まされました。6月から始まった新しい生活様式での学校生活も半年が経ちました。より質が高まるよう、引き続き保護者・地域の方々と共に子供たちを見守っていきます。

11月以降変更・再確認した本校感染症対策について

- 3つの密を徹底的に回避する。(特に同時に2つ以上の条件が重なる状況は必ず回避する)
授業中は、対角線(窓と扉)をあけて隙間風を作つておく。休み時間には、全ての窓を開けて換気をする。
- 手指消毒剤は、登校後、給食前の使用だったが、共有物使用後や体育後、休み時間後等、積極的に使用していく。
- 学校だより、学年だより等の周知で、子供たちが清潔なハンカチを必ず持参するよう徹底する。
- 体育時、基本マスクを着用する。全力で走る等の運動場面がある場合は、マスクを下にずらすなどして息苦しさを緩和する。
- 休み時間は基本マスクを着用する。体育に準じて、運動場面によって、マスクを下にずらすなどして息苦しさを緩和する。
- 調理実習を12月から開始する。(健康観察の徹底、手指消毒及び手洗いの徹底、喫食中は前向き)

○学校公開のお知らせ等の中で、各割り当て時間の開始時刻を明記していなかったため、土曜日の1校時の開始時刻に間に合わなかつた方がいらっしゃいました。学校からのお知らせについて、保護者の方の立場にたつた内容となるよう気を付けます。

○教育調査のご協力ありがとうございました。提出状況の確認のため、封筒にゴム印を押しましたが、学級担任等は中を確認することはせず、匿名のまま集計いたします。

12月の目標

- ☆ けじめある生活をしよう
- ☆ 冬休みの過ごし方を考えよう

(生活指導目標)

(安全目標)

生活指導委員会

今年も残すところあと1か月となりました。12月はまとめの月。一人一人が2学期の始めに考えたあてを見直して、自分の学習や生活の中で達成できたこと、成長したこと、改善した方がよいことなど考えることが大切です。また、ご家庭でも時間やきまり、約束を守

るなどのルール、身の回りの整理整頓、あいさつやその場に応じた言葉遣いができたなど、お子さんと一緒に振り返ってみてください。心身共に何かと慌ただしい時期ですが、健康第一を心掛け、一年のよい締めくくりにしていきましょう。

さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト♪

5年担任

16日（月）は朝から雲一つない快晴。そんな素晴らしい日に5年生は移動教室代替行事を行うことができました。季節が秋ということもあり、山の中にある園内は綺麗に紅葉した木々に囲まれていて、とても良い景観でした。午前中は、“ピカソのタマゴ”という全27種類のアスレチックに挑戦し、気持ちのよい汗をかくことができました。午後からは、園内に隠された宝箱を地図とコンパスだけを手掛かりに探す“オリエンテーリング”を行いました。最近は寒くなり、学校では休み時間も室内にこもりがちですが、当日は1日中体を動かすことができ、終わった時は爽快な表情を見せてくれました。

今年度は新型コロナウイルス感染症のため、移動教室が実施できませんでしたが、代替の思い出作りとしてこのように実施できたことはとてもよかったです。来年度は、例年通りに実施できることを祈っています。児童の感想を紹介します。

○私がプレジャーフォレストに行って楽しかったことは、ピカソのタマゴです。理由は、自分のバランス力などを友達と一緒に鍛えることができたからです。ピカソのタマゴで私は、登る力が強くなったと思います。

また行きたいです。【1組】

○私がオリエンテーリングをやって気付いたことは、「全員が全力を尽くしていたこと」「それが役割をしっかり果たしていたこと」「時間を見て行動できること」です。中でもチームの団結力を強く感じました。今回学んだチームワークをさらに高めていきたいです。私がここまで頑張れたのはチームの力なので、次にチームで活動する時は、チームのみんなを引っ張っていきたいです。【2組】



○今回コロナで1泊2日の移動教室がなくなりました。でも今回はみんなで協力してとても楽しく過ごしました。午前と午後で活動が変わっていて、午前はアスレチック、午後はオリエンテーリングをしました。アスレチックをしているときは、自分たちでグループを作り、友達と一緒に楽しめました。みんなと協力しながら全力で楽しく過ごしました。ずっと歩いたので疲れました。今回の行事を通して、みんなと協力する力が深められたと思いました。これを機に、いろんな力を友達と高め合っていきたいです。【3組】



書き初め展

令和3年1月25日（月）～2月5日（金）

【保護者鑑賞日：28日（木）・30日（土）】

今年度の書き初め展を1月25日（月）～2月5日（金）に開催いたします。

1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆に取り組みます。例年毛筆をご指導くださる書家の春風香葉先生に、今年度は3年生と6年生がご指導をいただく予定です。冬休みにも課題として持ち帰らせるので、よく書けたもの1枚を提出させてください。

書き初め展には、年明けに学校で書いたものを各教室の廊下に展示いたします。

保護者の皆様は、学校公開にご来校の際にご覧ください。28日（木）は登校時～16時まで、30日（土）は登校時～12時15分まで、ご覧いただくことができます。保護者鑑賞日以外に鑑賞を希望される場合は、担任まで日時と人数を連絡帳でお知らせください。なお、IDカードをお持ちでない方は、事務室へお寄りいただき、カードの代わりにシールをお渡しますので、衣服に貼ってご鑑賞願います。子供たちが心を込めて書いた作品を、ぜひご覧ください。

道徳地区公開講座アンケートへのご意見、ご感想多数頂戴しました。各学年、2点ずつですが紹介させていただきます。ご協力いただき、ありがとうございました。

【1年生】

- 人は、知らない事に対しての非難や差別をしてしまうものです。子供たちに、ぜひ授業で「コロナになると体はどうなるか」「どのような治療をするのか」「治るとどうなるのか」という流れを教える機会を与えていただきたいと思います。
- 事実を基に“正しく恐れる”ことが重要だと感じます。子供にも感染者、重病者、死者の全体の数字と事実に基づいた考え方を理解してほしいと考えています。感染者、学校、行政を責めるのではなく、新しい生活様式に向け、私たちは何ができるかを考えて前向きに行動できるような社会にすべく、学校教育の現場から児童、学校、PTAが行動していきたいです。

【2年生】

- 子供たちは、社会（大人）をうつす鏡だと思いますので、社会全体で差別や偏見をなくすことが大事だと思います。大人一人一人が意識して行動、言動しなければならないと思います。正直、コロナそのものより、万が一感染してしまった場合、「人」の方が怖いと感じます。しかし、どんなに気を付けていても誰しもが感染する可能性があることを肝に銘じて、子供たちにも伝えていきたいと思います。
- 感染者への誹謗中傷などは、不安な気持ちの連鎖かと思いますので、どのような行動が好ましいのか、家族でも話しました。見通しが立たない中で柔軟な対応が求められ続けると思います。正しい情報を得ながら対応することで、子供たちにも適応力が身に付いていくよう家庭でも話していきます。

【3年生】

- 最新の科学的知見とありますが、従来の常識が通用しなくなり、大人でも解決できない今の状況で、学校側も日々模索の途中なのではないでしょうか？自分を守ること、仲間を守ること、協力し合うこと、こんな時だからこそ、人間の弱さを感じながらもできる教育はあるように思いました。できることではなく、できることを親としても考えてみたいと思います。
- ただ、世間のコロナの関心は当初に比べて低下傾向にあり、身近に感染者が出てないからという気の緩みがあると思いますので、学校教育として再度、この感染症自体の恐ろしさを教えることが、正しい対応につながると思います。

【4年生】

- 感染症への対策、現場の負担がとても多いと思います。現場の方々への配慮・ケアを充分に行っていただき、子供たちの安全、安心を目指してほしいです。私たち保護者もできる限りの協力や対応をしていきたいと思っています。
- 学校と各家庭が連携して、しっかりと感染対策を行う必要があると思います。そして、感染してしまった人への非難と偏見は絶対しない事は、大事だと思います。1日の新規感染者がこれだけ増え続けている中、誰が感染してもおかしくありませんし、少し体調が悪い程度にしか自覚できない無症状となる場合があるので、各人が健康管理に注意を払うべきだと思います。

【5年生】

●子供の教育は言うまでもありませんが、まずは保護者が「相手のことを考える。思いやる。」ことが出来なければ、子供はなかなか出来ません。遅れている授業を取り戻すことは最優先だと思いますが、このウイルスと共生していく世の中では「心」の学習が非常に重要だと思います。

●内容に共感しつつ、こうしたメッセージを送らねばならない現状もあることを認識し、自分でも気付けようと思いました。コロナに限らず、差別・偏見を減らし、より温かい社会にするには、やはり教育し続けることが大切だと思います。

【6年生】

●親としては、子供のコロナ感染への不安は大変大きいです。不安のあまり、差別や偏見が生まれてしまうことは、本当に悲しいことですが、ある意味仕方がないのかもしれないというのが正直な感想です。しかしながら、実はそのような意識をもつのは大人の側だけで、子供にはそうしたマイナスの感情は少ないよう感じています。感染が怖いという思いよりも、学校に行って先生や友達に会いたいという気持ちの方が強いようです。だからこそ、大人が子供の心に差別や偏見の種になるようなものを植えつけてはいけないと感じます。

●今後もコロナが存在するという前提での社会生活となると思います。その中で、人を区別、差別することなく、しかも繋がる大切さを身に付けてほしいと思います。自分自身の対策を万全にする責任感と共に心を育てる一つの事象が増えたものと捉えております。

クラブ活動紹介

科学クラブ

科学クラブでは、学習内容を発展させた実験などを提案して活動を行います。今年はコロナの影響で食べ物を扱えない分、物理や化学を利用した実験を増やしています。学年・男女の境なしに楽しめるクラブです。

コンピュータクラブ

コンピュータクラブでは、パワーポイントで名刺を作ったり、ビスケットやスクランチといった、プログラミングアプリを使ってゲームを作ったりしようと考えています。パソコン好きな人がより好きになれるように活動しています。

アニメ・漫画クラブ

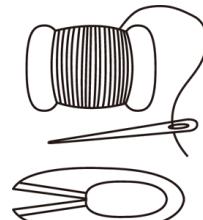
アニメ・漫画クラブでは、自分の描きたい絵を集中して描くことができます。また、イラストやストーリー性のある漫画を描いたり、セル画やプラバンにも挑戦したりしていきます。皆が楽しく絵を描けるように努力していきます。

工作クラブ

工作クラブは、安全に配慮しながら他学年との交流を大切にして、様々な材料を使い工作をしています。学年関係なく共同で工作をするのも魅力の一つです。これから、皆が楽しめるクラブにするために努力したいです。

和太鼓クラブ

和太鼓クラブは「一つひとつの音に魂をこめる」ということを目標に活動しています。ドレミや音階はないけれど、太鼓によって、たたく場所によって違う響きが感じられます。学年に関係なく楽しく活動しています。



卓球・バドミントンクラブ

このクラブは、今まで2つに分かれていたクラブを合わせたものです。2回目のバドミントンを終えてみて、仲が良く協力できるクラブだと分かりました。ラリーなどの活動を通して技術を高め合っていきます。

球技クラブ

球技クラブは、皆で決めた競技を月に一度行います。他学年とチームを組むため、上級生が競技のコツを教えたり、チーム内の掛け声も増えたりして、皆の友情が深められます。

室内遊びクラブ

室内遊びクラブでは、人狼などのカードゲームやボードゲーム、こまや将棋などの「室内でできる遊び」を皆で考えて遊んでいます。学年や男女関係なく、様々な遊びを通して仲良くなれて、とても楽しいです。

屋外スポーツクラブ

屋外スポーツクラブでは、メジャーな遊びからマイナーな遊びまで様々なスポーツを通して、他学年と交流することができるクラブです。運動が苦手でも協力して行うことで誰もが楽しめます。

手芸クラブ

手芸クラブでは、自分が作りたい小物などを自由に楽しく作っています。手芸クラブの目標には、「他学年と交流する。」というものがあり、上の学年と下の学年の人たちの間に壁のないみんなが楽しめるクラブです。

<12月の行事予定>

□…四角で囲まれた日にはスクールカウンセラー来校日

月	火	水	木	金	土	日
	1 茶道体験教室 (3-2/3-3) 書道教室 (6-4/6-2)	2 委員会活動 自転車安全講習会 4年	3 保護者会 3・4年	4 安全指導 保護者会 5・6年 マイプランタイム・ロング放課後遊びなし	5	6
7 社会科見学 4年	8 茶道体験教室 (5-1/5-2) 書道教室(6-1)	9 避難訓練	10 落語体験教室発表 3年	11 書道教室 (6-3/3-2)	12 土曜授業 PTA運営委員会 CS会議	13
14 星会	15 茶道体験教室 (5-3) 理科出前授業 3年	16 クラブ活動	17	18	19	20
21	22 書道教室 (3-1/3-3)	23 オリンピック講演会 3・4年	24	25 給食終 終業式 マイプランタイムなし	26 冬季休業日始	27
28	29 学校閉学日	30	31	1月1日 元日	2	3
4	5	6	7 冬季休業日終	8 始業式 午前授業・東っ子 タイムなし・給食 なし・ロング放課 後遊びなし	9 土曜授業	10

<お知らせ・お願い>

オリンピック・パラリンピック講演会（3・4年）

本校は、オリンピック・パラリンピックアワード校として、日本の伝統・文化を重点にした学習の充実を図っております。

そこで、12月23日（水）は国技の一つである「柔道」に長年携わってきた、アテネオリンピック銀メダリストの泉浩さんをお招きして、いろいろな話を伺います。武道の精神、オリンピックの実体験など、様々な経験談を聞き、「夢をもち豊かに生きる子」という教育目標に向けた、意欲を高める機会にしたいと思います。

1年生集合写真撮影について

11月21日（土）に1年生が入学式で実施できなかった、各学級の集合写真撮影を行いました。体育館にひな壇をつくり、鉢の花や校旗なども飾り付け、入学式当日に近い環境を作りました。子供たちも保護者の方も撮影直前までマスクをし、撮影する時だけマスクをはずして撮影しました。子供たちはカメラマンの指示をしっかりと聞くことができ、時間どおりに全学級の撮影を実施することができました。ご協力ありがとうございました。

ロング放課後遊びについて

11月から開始した金曜日のロング放課後遊びには毎回100名以上の参加があり、元気に遊ぶ児童の姿が見られます。遊び方によってマスクを着脱したり、怪我の防止のため人気のサッカーはコートを使える時間を学年で区切ったりなど、遊び方の工夫をしています。

12月の校庭開放について

○利用可能日時

日曜日 9時から13時

土曜日 9時から正午 / 13時から16時

水曜日 14時45分から16時

○感染症予防に係る利用方法

固定遊具を含めて、貸出道具を使用する際は、使用前後に手洗いします。

※12月2日（水）は指導員不在のため、校庭開放はありません。

12月の学校運営協議会（CS会議）

12月12日（土）11時45分

今回も、感染症拡大防止のため、傍聴は中止とさせていただきます。